

10/15 (火) 茨城ひめまライオンズクラブ 年間の活動を報告



茨城ひめまライオンズクラブ(吉澤亮一会長(写真:右から2番目))は、環境保全や献血運動、地域イベントへの参加など多岐にわたり活動をしています。

この日、同クラブは小林弘文副町長を表敬訪問し、昨年度の活動報告と会報誌の寄贈をしました。吉澤会長は「今後も会員と共に精一杯活動し、社会奉仕を通じて地域も明るくしていきたい。」と意気込みを話しました。

10/20 (日) すてきな出会いを求めて 結婚相談会を開催



茨城県から委嘱された「いばらきマリッジサポーター」による結婚相談会が、町総合福祉センター「ゆうゆう館」にて開催され、結婚を希望する男女約50人が参加しました。

参加者は、マリッジサポーターが持参した、330人分の写真付プロフィールの中から、理想のお相手を探していました。また、事前に申込みのあった10組の方が、お見合いを行うなど、すてきな出会いの相談や仲介の場となりました。

10/6 (日) 第70回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会 第5分団 敢闘賞を受賞



茨城県立消防学校において、第70回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会が開催されました。「ポンプ車操法の部」には6市町9チームが参加し、町代表として、茨城町消防団第5分団(石崎地区)が出場しました。選手たちは、たくさんの声援を受け、訓練の成果を発揮し、敢闘賞を受賞しました。分団長の長洲人志さんは「第5分団(中石崎、上石崎、下石崎、若宮)が一丸となって参加できたことは団員の融和と士気の向上につながった。今後の消防・防災活動にプラスになると思う。」と振り返りました。

10/15 (火) 再犯・再非行のない社会を実現するため 水府学院長と意見交換



町は、水府学院(駒渡)を視察し、矢野康之学院長から少年院施設の概要や再非行防止施策などについて説明を受け、同学院との連携強化に向けた意見交換を行いました。

町では、再犯防止施策などを推進することを目的として、情報交換、調査研究などを行うための「矯正施設所在市町村自治体会議」に参加しています。

いきいき茨城ゆめ国体 町にゆかりのある国体出場選手 上位入賞

9月28日(土)から10月8日(火)までの11日間、「いきいき茨城ゆめ国体」が開催され、町にゆかりのある選手が、各競技において、上位入賞を果たしました。

- 【馬術】中島 双汰さん：優勝(少年トップスコア)
中島妃香留さん：準優勝(少年スピードアンドハンディネス)
中島 双汰さん、妃香留さん：準優勝(少年リレー)
- 【軟式野球】萩谷 直斗さん：準優勝
- 【新体操】押鴨 里奈さん：第3位(少年女子総合)



中島双汰さんとダイワシュガー



9/18 (水) 長寿の秘訣は何でもよく食べること 100歳長寿を祝い訪問

小林宣夫町長は、町内で今年度100歳を迎える4人の自宅を訪問し、記念品などを贈って長寿を祝いました。

- ① 林ミツさん(谷田部)は、今でも自炊をしています。長寿の秘訣は好き嫌いなく食べること。
- ② 立川みささん(前田)は、すてきな笑顔が印象的。楽しいお話をしてくれました。
- ③ 相野臺修さん(長岡)は、背筋が伸び、椅子からの立ち上がりもスムーズでした。
- ④ 大川ミチさん(鳥羽田)は、この訪問で涙を流して喜んでいました。

※町内で今年度100歳を迎える方は14人です。

10/4 (金) 承子女王殿下 茨城県産業技術イノベーションセンターをご視察



高円宮家の長女承子女王殿下が、地方事情ご視察のため、茨城県産業技術イノベーションセンター(長岡)をご視察になりました。

同センターでは、ロボットを駆使した技術について説明を受けながら、独自の研究内容について熱心にご質問なされました。また、町関係者や葵小学校の児童などがお出迎え・お見送りをすると、承子さまは児童たちに歩み寄られ「何年生ですか。」などと気さくにお声をかけてくださいました。

9/19 (木) 葵小学校 プログラミング的思考を育成 プログラミング体験教室



葵小学校は放課後子ども教室の時間を利用して、総務省地域ICTクラブ普及推進事業の一環として、会話型ロボット「ロボホン」を使ったプログラミング体験教室を行いました。

児童は、タブレットパソコンを使用して実際の動作をイメージして簡単なプログラミングをし、ロボホンを動かしました。参加した児童は「ロボットをダンスさせたり、言葉を読ませて会話したりできてとても楽しかった。もっとプログラミングをしてみたい。」と笑顔で話しました。